エンジン取扱説明書 / INSTRUCTIONS FOR O.S. MAX-46SFRING, MAX-46SFABC, MAX-46SFRING-P& MAX-46SFABC-P ENGINES

このたびは、OSエンジンをお買上げいただきありがとうございます。 このエンジンを正しくご使用いただき、そのすぐれた高性能をフルにご 活用いただくために、ご使用前に必ず本説明書と、添付の「エンジンの 安全な取扱いと注意事項」をお読みくださいますようお願いいたします。

このエンジンは、シュニューレ掃気方式の側方排気モデル高性能ミドルクラスエンジンです。コンテストフライヤーからサンデーフライヤーまで幅広く対応、FAIパターンもこなせるパワーと特性を持ち備えています。

要	SPECIFICATIONS
100	SECIFICATIONS

		46SFRING	46SFABC	46SFRING-P	46SFABC-P
行程体積	Displacement	5/4	7.45cc (0).455 cu.in.)	
ボ ア	Bore	an II	22.0mm (0).866 in.)	La det de
ストローク	Stroke	i in	19.6mm (0.772in.)	
実用回転数	Practical R.P.M.	F. E. 1811	2,000~17,	000 r.p.m.	- protein)
出 カ	Power Output	1,43PS/16	,000 r.p.m.	1.55PS/16	,000 r.p.m.
重量	Weight	340g (12.0 oz.)	342g (12.1oz.)	344g (12.2oz.)	346g(12.3 oz.)
シャフトねじ寸法	Shaft Thread	ranged to sail	UNF 1/4"	-28	ay Inch

取付け

エンジンの性能を十分に発揮させると共に、安全に運転するために 取付けについて、次の点にご留意ください。

エンジンマウントは、丈夫な堅木(出来れば金属製)を使用してください。(別売のOS専用ラジアルマウントをご使用になれば非常に便利です。) エンジンの締め付けにはM3~M3.5の鋼製ねじ(JIS規格の六角穴付きキャップスクリュー等)と鉄製のナット及びロックワッシャを使用して、しっかり締め付けてください。

エンジンマウントのエンジン取付面は、完全に平行で平面になるようにしてください。エンジン本体の取付面(ビームマウントの裏面)は完全な平面加工がしてあります。

ポンプシステム

ポンプシステム付エンジンをお買い求めの方は、別紙ポンプシステム PA-104使用説明書をお読みいただき、正しくご使用ください。

ブレークイン

エンジンの高性能と耐久力を長く維持させるために次のようなプレークインをおすすめいたします。

ベンチ (テスト台) に取り付けでのプレークインは必要ありません。使用する機体にエンジンを取り付けでください。実際に使用される燃料、プロペラを用意します。ニードルバルブの開度は、エンジンにより若干変わります。46SFRING 及び46SFABCの場合は、マフラーブレッシャーを使用して、全閉から1½~2回開けてエンジンを始動します。46SFRING -P及び46SFABC -Pの場合は、チューンドサイレンサーを使用した時で1½~2回開けてエンジンを始動します。1500円 といった時で1500円 といったが

高い目の4サイクル運転(ブーとにごった排気音で運転される状態)で数分間運転します。次に低い目の2サイクル運転(澄んだ排気音になる)と4サイクル運転を約10秒ごとにくりかえすよう、ニードルバルブを調整しながら燃料タンクー杯運転してください。この間に時々アイドリングにスロットルを操作し、別紙キャブレターの調整を参照の上、着陸に支障のない程度のアイドリングが得られるようキャブレターの調整を行ってください。 次に低い目の2サイクル運転の状態にニードルバルブをセットし、

次に低い目の2サイクル運転の状態にニードルバルブをセットし、 実際に飛行させます。飛行場の都合でこの回転で離陸出来ないような 場合はもう一回燃料タンクー杯地上で運転後もう少しニードルバルブ を絞って飛行させてください。この状態で3~4回の飛行をしてください。 この3~4回の飛行も最初は出来るかぎり頭上げ飛行が連続しないよ うに注意してください。

エンジンの混合気がうすくなったら、次に濃くなるように気をつけて飛行させることにより、プレークインが行われます。 10回~15回(リングエンジンの場合は6回~10回)の飛行後、普通のニードルバルプのセッティングで飛行させてもかまいませんが、くれぐれも絞りするの場所になるないよう注意! アンださい

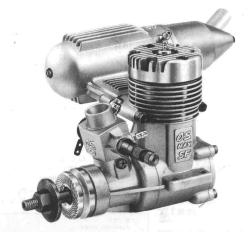
ぎの状態にならないよう注意してください。 特にリングなしタイプエンジンの場合は、ニードルバルブが敏感になりますので、絞り込む時は注意してください。

市販品の良質のものをご使用になるか、別表のものをご使用くださ

い。Aは一般用で、特に高出力を希望される方はBをご使用ください。カストル及びメタノールは、特に純度の高いものをお選びください。

					A	В
X	タ	1	-	ル	75%	60%
カ	スト	ル(ヒ	マシ	油)	20%	20 %
Ξ	1	ロッ	4 9	ン	5%	20 %

潤滑油は良質なものであれば、合成油系でもヒマシ油系でも問題ありませんが、少なくとも18%以上入っているものを使用してください。合成油系燃料を使用される場合は、飛行中絞りすぎの状態になりやすいので、ヒマシ油系の燃料を使用される場合より、若干濃い目の混合気になるよう、地上でのニードルバルブのセッティングに気をつけて



IMPORTANT: Before attempting to operate your engine, please read through these instructions so as to familiarize yourself with the controls and other features of the engine. Also, pay careful attention to the recommendations contained in the "Safety Instructions and Warnings" leaflet enclosed.

The MAX-46SF RING and MAX-46SF ABC are high-quality, high-performance, Schnuerle-scavenged side-exhaust engines that are suitable for a wide range of medium sized R/C models, including aerobatic and scale applications. The MAX-46SF RING is a ringed piston engine, while the MAX-46SF ABC is a ringless version of the same engine, featuring special O.S. piston/cylinder construction.

Both types of engine can also be supplied with the O.S. PA-104 pump system.

Fully computerized modern precision machinery and selected top quality materials are employed in the manufacture of these engines to ensure consistent high performance and long life.

INSTALLATION

Mount the engine securely on rigid hardwood mounts or metal bearers. For highest performance and safe running, we recommend that the bearers should be as heavy and as rigid as possible. Make sure that the engine bearers are parallel and that their mounting surfaces are in the same plane. Use 3mm or 3.5 mm steel screws, such as Allen type, with locknuts, for bolting the engine to the bearers. A special O.S. radial motor mount is available, as an optional extra part, for use where firewall type mounting is required.

MAX-46SF RING-P & MAX-46SF ABC-P

Please refer to the separate instruction leaflet for information on the installation and operation of the PA-104 Pump System fitted to these engines.

RUNNING-IN ("Breaking-in")

All internal-combustion engines benefit, to some degree, from extra care when they are run for the first few times — known as running-in or breaking-in. This is because the working parts of a new engine take a little time to settle down after being subjected to high temperatures and stresses. However, because O.S. engines are made with the aid of the finest modern precision machinery and from the best and most suitable materials, only a very short and simple running-in procedure is required and can be carried out with the engine installed in the model. The procedure is as follows:

- 1. Use a pressurized fuel system by connecting the muffler pressure nipple to the vent-pipe of the fuel tank. (Not applicable to MAX-46SF RING-P & MAX-46SF ABC-P). Fit the engine with a suitable propeller (see overleaf for appropriate sizes). Open the needle-valve 1½ to 2 turns in the case of MAX-46SF RING & MAX-46SF ABC, and 1 to 1½ turns in the case of MAX-46SF RING-P & MAX-46SF ABC-P (when the standard OS-873 silencer is used) or 1½ to 2 turns (when a tuned silencer is used), from the fully closed position and start the engine. Run the engine for 4 to 5 minutes with the throttle fully open, but with the needle-valve adjusted for rich slow "four-cycle" operation.
- Now close the needle-valve until the engine speeds up to "two-cycle" operation. Allow it to run like this for about 30 seconds only, then re-open the needle-valve to bring the engine back to "four-cycle" operation and run it for a further one or two minutes.
- 3. Repeat this procedure, alternately running the engine fast and slow by means of the needle-valve but gradually extending the

グロープラグの適、不適はR/Cエンジンの性能を大きく左右します から、R/C用として作られたものの中から実際にテストの上、最良の ものをお選びください。

OS製グロープラグの場合は、No.8が良いでしょう。

プロペラ

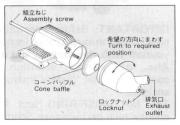
左右のよくバランスのとれたプロペラをご使用ください。また、プ ロペラの直径、ピッチ、形状等は実際の飛行により決定しなければな りませんが、スタント用としては、 $10½ \times 8 \sim 10$ 、 $11 \times 7 \sim 9$ (チュー ンドサイレンサー使用の場合)、スポーツ用としては、 $10\% \times 6$ 、 $11 \times 6 \sim 7$ 、 12×6 が良いでしょう。

OSでは性能と耐久性の高いドイツ・グラウプナー社製スーパーグ ラスナイロンプロペラを用意しております。模型店でお求めください。 ナイロン製プロペラの中には、このエンジン用として強度が不十分な ものもあります。運転中にブレードが折れることもありますのでご注 意ください。

サイレンサー

このサイレンサーは、排気口の方向を変えることが出来ます。後方 のロックナットをゆるめてから前方から組立ねじをゆるめ排気口を希望の方向に向けます。また、サイレンサーの中間にコーンバッフルが してください。組立ねじは締めすぎると折損することがありますので

締めすぎないように注意して ください。このサイレンサー を使用した場合、相当消音効 果がありますが、パワーロス もあります。消音効果と同時 にパワーアップを希望される 場合は、チューンドサイレン サーをご使用ください。サイ レンサーを取り付ける場合は エンジンのエキゾースト面を シリコン系シール剤でシール されると良いでしょう



このエンジンには、別紙記載タイプのキャブレターが装備されてい ます。キャブレターの調整は、別紙キャブレター取扱説明書を必ずお 読みいただき、その性能が十分発揮出来るよう正しく調整してください。

アフターサービス

- エンジンの修理をご希望の場合は、よく洗浄してエンジン本体のみを下記「OSエンジンサービスセンター」までお送りください。(エンジン以外のものが付いていたり汚れがひどいと分解や洗浄に時間が かかり、修理代が高くなります。)この時、故障時の状態及び修理希 望事項を必ずお書き添えください。
- ●受付と同時に修理完成予定日をお知らせします。原則として弊社到 着後10日以内で修理完了致します。なお、修理品は、修理の内容及 び注意事項を書いた修理カードを添えてご返送いたします。
- 交換部品をご希望の方は、この製品を購入された販売店でお買い求 めください。もし、販売店にストックがなく部品が入手できない場合は、弊社から直接購入することができます。この場合、品名コー ド、品名、数量を明記の上、部品代金(消費税分を加算して)+送料 (但し自動車便の場合は部品代金と送料の合計金額に対する消費税 を加算してください。)を現金書留か普通為替で「OSエンジンサー ビスセンター」へお送りください。
- ●送料は、部品の大きさ、重さ、個数により変わります。下記の郵便 料金をひとつの目安にして、多少加算した額を送料として同封して ください。商品発送時に精算して、差額はお返しします

100gまで190円、250gまで270円、500gまで390円、1kgまで700円 (封筒や梱包材料などの重さも加わりますのでご注意ください なお、上記郵便料金は、1994年5月現在のものです。

●エンジンを分解したり、組み立てたりすることにあまり経験のない 方には部品の交換はおすすめできません。この製品を購入された販 売店にご相談ください。

〒547 大阪市平野区西脇1-7-1「OSエンジンサービスセンター」

電話(06)702-0225

部 品 表

- 4		品名:	コード	Code N	No.	D 4	G	品名コー	- K	Code No.
品 名	Description	46SFRING	46SFABC	46SFRING-P	46SFABC-P	品 名	Description	46SFRING 46	SFABC	46SFRING-P 46SFABC-P
クランクケース	Crankcase	tr Jee	2540	01100		スクリュー・セット	Screw Set		2541	3000
クランクシャフト	Crankshaft	Harri Fac	2540	02000		ガスケット・セット	Gasket Set		2541	4010
シリンダー・ピストン一式	Cylinder & Piston Assembly		25403010		25403010	クランクシャフト・ベアリング(前)	Crankshaft Bearing (Front)	1.12.5	2673	1002
シリンダー・ライナー	Cylinder Liner	25403110	-	25403110	-	クランクシャフト・ベアリング(後)	Crankshaft Bearing (Rear)		2673	0005
ピストン	Piston Tasinavo n	25403210	artin.	25403210		キャブレター・スロットル(4D)	Carburettor Complete (Type 4D)	2538100	16	_
ピストン・リング	Piston Ring of ni 200	25303400		25303400		ポンプ・システム (PA-104)	Pump System (PA-104)			72504000
シリンダー・ヘッド	Cylinder Head	ина О	2540	04010		サイレンサー (873)	OS-873 Silencer	2542500	00	
コンロッド	Connecting Rod	34 KA	2530	05002		ラジアル・マウント・セット	Radial Mount Set		*719	13100
ピストン・ピン	Piston Pin	77 314 1	2480	06301		スピンナー・ナット (L)	Spinner Nut (L)		* 230	24009
ピストン・ピン・リテイナー	Piston Pin Retainer	75 011	248	17100		サイレンサー(873R)	OS-873R Silencer		* 254	25010
カバー・プレート	Cover Plate	2540	7000	2540	7001	スーパー・フィルター(大)	Super Filter (L)		* 724	03050
ドライブ・ワッシャ	Drive Washer	-CILID B	2490	08009		1/4"-M5プロペラ・ナット・セット	1/4"-M5 Propeller Nut Set		*731	01020
プロペラ・ワッシャ	Propeller Washer	n#Immin	2320	09003		ロング・プロペラ・ナット・セット	Long Propeller Nut Set		* 731	01000
プロペラ・ナット	Propeller Nut	17 111	232	10007						

* 印オプション Optional parts

4. Refill the fuel tank and re-start the engine. Now gradually close the needle-valve until the engine reaches its maximum r.p.m., then re-open the needle-valve very slightly as a safety margin. If, at this stage, the engine holds a steady speed for a few minutes, the initial running-in is completed. During this stage, it is advisable to check carburettor adjustment. Refer to the separate carburettor operating instructions sheet.

Warning: When ground-running the engine, take care to avoid dusty surroundings where the propeller slipstream may disturb highly damaging dust and grit that may then be drawn into the engine through the carburettor.

 Re-start and adjust the needle-valve so that the engine just breaks into "two-cycle" from "four-cycle" operation, then make two or three flights. During subsequent flights, the needle-valve can be gradually closed to give more power. After a total of six to ten flights (ten to fifteen flights, in the case of the ringless engine), the engine should run continuously, on its optimum needle-valve setting, without loss of power as it warms up.

FUEL

Use a good quality commercial fuel or one of the mixtures shown in the table. "A" is shown in the table. suitable for general use. If higher

	А	В
Methanol	75%	60%
Castor oil	20%	20%
Nitromethane	5%	20%

output is required, fuels containing 20% nitromethane (e.g. "B") may be used after running-in. Lubricants can be either castor oil or synthetics provided that they are always of the best quality. Synthetic lubricants are less tolerant of a "lean run" than castor oil. If, therefore, synthetic is employed in the fuel, the needle-valve should be re-adjusted to a richer setting, as an additional safety measure, in case the mixture runs too lean in the air.

For consistent performance and long engine life, it is recommended to use a good quality fuel containing NOT LESS THAN 18% lubricant.

GLOWPLUG

Since the compatibility of the glowplug and fuel can have a considerable effect on performance and reliability, it is suggested that the user selects the R/C type plug found most suitable after practical experiments. Recommended O.S. glowplug is No. 8.

PROPELLER

Suggested propeller sizes are $10\frac{1}{2} \times 8 - 10$ or $11 \times 7 - 9$ (if a tuned silencer is used) for pattern flying, and $10\% \times 6$, $11 \times 6 - 7$ or 12 x 6 for sport flying.

The suitability of the prop depends on the size and weight of the model and the type of flying. Determine the best size and type after the engine has been run in. Check the balance of the propeller before fitting it to the engine. Unbalanced propellers cause vibration and loss of power.

Wooden propellers are to be preferred. Some nylon propellers are not strong enough to withstand the high power output of this engine and a thrown blade can be very dangerous.

SILENCER

The angled exhaust of the silencer can be rotated to any desired position in the following manner:

Loosen the locknut and assembly screw.

Set the exhaust outlet at the required position by rotating the rear part of the silencer.

3) Re-tighten the assembly screw, followed by the locknut.

The standard silencer is quite effective but reduces power to some degree. It may be replaced by a header pipe and tuned silencer, if extra power is required.

CARBURETTOR

PARTS LIST

The special O.S. automatic carburettor described in the attached instruction sheet is fitted, as standard, to the engine.

本仕様は改良のため予告なく変更することがあります。 The specifications are subject to alteration for improvement without notice

O.S. ENGINES MFG.CO.LTD.